



TITLE:

結核研究所年報(第12号・昭和35年度)

AUTHOR(S):

CITATION:

結核研究所年報(第12号・昭和35年度). 京都大學結核研究所紀要 1961, 9(2)

ISSUE DATE:

1961-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/51915>

RIGHT:

京 都 大 学

結 核 研 究 所 年 報

第 1 2 号

昭 和 3 5 年 度

1 9 6 1 年 3 月

京 都 大 学 結 核 研 究 所

京 都 大 学

結 核 研 究 所 年 報

第 1 2 号

昭 和 3 5 年 度

1 9 6 1 年 3 月

京都大学結核研究所職員及準職員

所 長	教 授	内 藤 益 一	(京都大学結核研究所第 3 部化学療法部)
協議員	教 授	山 本 俊 平	(京都大学医学部長, 皮膚病学・毒学教室)
〃	教 授	青 柳 安 誠	(京都大学医学部外科学教室第 2 講座)
〃	教 授	三 林 隆 吉	(京都大学医学部婦人科学・産科学教室)
〃	教 授	近 藤 鋭 矢	(京都大学医学部整形外科学教室)
〃	教 授	荒 木 千 里	(京都大学医学部外科学教室第 1 講座)
〃	教 授	植 田 三 郎	(京都大学結核研究所第 7 部細菌血清学部)
〃	教 授	前 川 孫 二 郎	(京都大学医学部内科学教室第 3 講座)
〃	教 授	後 藤 光 治	(京都大学医学部附属病院長, 耳鼻咽喉科学教室)
〃	教 授	鈴 江 懐	(京都大学医学部病理学教室第 1 講座)
〃	教 授	美 濃 口 玄	(京都大学医学部口腔外科学教室)
〃	教 授	浅 山 亮 二	(京都大学医学部眼科学教室)
〃	教 授	稲 田 務	(京都大学医学部泌尿器科学教室)
〃	教 授	福 田 正	(京都大学医学部放射線医学教室)
〃	教 授	掛 見 喜 一 郎	(京都大学医学部附属病院薬局長, 薬学部薬学科教室)
〃	教 授	永 井 秀 夫	(京都大学医学部小児科学教室)
〃	教 授	長 石 忠 三	(京都大学結核研究所第 4 部外科療法部)
〃	教 授	村 上 仁	(京都大学医学部精神医学教室)
〃	教 授	稲 本 晃	(京都大学医学部麻酔学教室)
〃	教 授	三 宅 儀	(京都大学医学部内科学教室第 2 講座)
〃	教 授	辻 周 介	(京都大学結核研究所第 2 部理学的診療学部)
〃	教 授	脇 坂 行 一	(京都大学医学部内科学教室第 1 講座)
〃	教 授	高 松 英 雄	(京都大学結核研究所第 6 部病理学部)

(第 1 部：小児特異性研究部)

主任 教授(兼)：内藤益一 助教授：小林裕 助手：川田義男・寺村文男 副手：福井齊

(第 2 部：理学的診療学部)

主任 教授：辻周介 助教授：安平公夫 講師(非常勤)：西岡諄 助手：小原幸信 副手：小松幹雄・上田千里・市田新路・由本伸・田中久勝・岡田長保・榎本貴志雄・浜本武夫

(第 3 部：化学療法部)

主任 教授：内藤益一 助教授：前川暢夫 助手：吉田敏郎・津久間俊次 副手：中西通泰・松島留蔵・川合満・清水明・吉原宣方・中井準・井本伍平・河田利延・東向一郎・山本芳昭・小沢晃 介補：山下直二郎・蒲田迪子

(第4部：外科療法部)

主任 教授：長石忠三 助教授：寺松孝 講師：佐川弥之助 講師(非常勤)：渡辺熙 助手：岡田慶夫 副手：中村健・加藤幹夫・山崎昇・木下修二郎・大道重夫・石河重利・矢崎次郎・大塚弘一・立石昭三・久野健志・永井彰 介補：吉田要・馬渡誠

(第5部：病態生理学部)

主任 教授(兼)：辻周介 助教授：大島駿作 講師(非常勤)：渡辺熙 助手：川田典徳 副手：熊代朗子・浅田高明・藤田豊・中島道郎・日置辰一朗・小林辰雄・町田正治・儀間義威

(第6部：病理学部)

主任 教授：高松英雄 講師：水谷昭 講師(非常勤)：峰下鍬雄 技官：大槻実 副手：進藤備昌・富永敏郎・北村彬・溝口喜久男 介補：岡田彰

(第7部：細菌血清学部)

主任 教授：植田三郎 助教授：上坂一郎 助手：白石正雄・大岩弘治 技官：山岸悦子 副手：岡田博・伊藤義昭・土井和雄・大平実・中村加代子・神田桂子

(併 任)

教授 青 柳 安 誠 (京都大学医学部外科学教室第2講座)

教授 近 藤 鋭 矢 (京都大学医学部整形外科学教室)

教授 山 本 俊 平 (京都大学医学部長, 皮膚病学・微生物学教室)

教授 永 井 秀 夫 (京都大学医学部小児科学教室)

(事 務 部)

事務長：竹上治夫 庶務掛長：尾上代蔵 同主任：広瀬了平 経理掛長：西村利雄 同主任：松本正 同事務官：近藤英子 収入掛長：北川治康 同主任：中村睦太郎 同事務官：中島婦ミ・白井キヌ 患者掛長：鈴庄清二 同事務官：中村彦次郎・前田久男

(診 療 部)

薬局主任：小野木賢治 同事務官：宇野初枝 同技官：壺見浩子・八木充子 レントゲン室主任：浜川純一 同技官：蔵岡信良 総婦長：清水スエヲ 看護婦長：細川ミツエ・安井八重子 主任看護婦：中根文子・信重安子・西川澄子 同技官：古府静江・岩永千代子・高市政子

業 績 目 録

第1部 小児特異性研究部 (主任(兼)教授：内藤益一)

【学会発表並びに講演】

- 1) 寺村文男：学童における慢性気管支炎に関する調査(予報), 第8回京都市学校保健学会(35.2.29)
- 2) 小林裕：BCG接種後のツベルクリン反応について(第1報), 同上
- 3) 小林裕, 寺村文男：BCG接種後のツベルクリン反応に及ぼすツベルクリン反復注射の影響について(I), 第35回日本結核病学会総会(35.4.7)
- 4) 川田義男, 寺村文男：2～3のINH誘導体について, 同上(35.4.8)
- 5) 川田義男, 寺村文男, 杉山茂, 福井齊：INH及びN-Acetyl-D-Glucosaminyl-INHの副作用に関する研究, 第63回日本小児科学会総会(35.5.15)
- 6) 小林裕, 寺村文男：BCG接種集団におけるツベルクリン反応の反復に関する研究 第1報, 同上
- 7) 小林裕, 寺村文男：BCG接種後のツベルクリン反応について, 第22回日本結核病学会近畿地方会(35.11.4)

【雑誌発表】

- 1) 小林裕, 川田義男, 寺村文男, 杉山茂, 福井齊：N-Acetyl-D-Glucosaminyl Isonicotinic Acid Hydra-

zide に関する研究, 京大結研紀要, 9 (1); 64, 昭35

- 2) 佐川一郎, 国谷勝, 寺村文男, 浜本芳雄, 彦坂斐子: 森永 G-ドライミルクの使用経験, 十全医学会雑誌, 65 (1); 115, 昭35
- 3) 小林裕, 川田義男, 斎藤齊, 張良治: 小児における アスベリン (AT-327) の鎮咳効果, 胸部疾患, 4 (11), 1214, 昭35

第2部 理学的診療学部 (主任 教授: 辻 周介)

【学会発表並びに講演会】

- 1) 由本伸, 市田新路, 小原幸信, 安平公夫: 肺における結核病巣の形成 (5) モルモット肺における結核菌体分画成分によるアレルギー反応, 第35回日本結核病学会総会 (35.4.7)
- 2) 浅田高明, 安平公夫, 辻周介: ツベルクリンアレルギーに関する実験的研究, 第35回日本結核病学会総会 (35.4.7)
- 3) 榎本貴志雄, 安平公夫: 梅毒における病期とアレルギー, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (35.6.4)
- 4) 浜本武夫: 大葉性乾酪性肺炎の組織構造に就いての研究, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (35.6.4)
- 5) 永野翠子, 小原幸信: 肺腫瘍の研究 (1) 腫瘍の統計とその肺転移に関する2, 3の考察, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (35.6.4)
- 6) 小原幸信, 安平公夫: 肺腫瘍の研究 (2) いわゆる肺胞上皮腫について, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (35.6.4)
- 7) 安平公夫: 結核菌体成分を用いた実験による結核病理学への接近, 日本病理学会昭和35年度秋期総会特別講演
- 8) 安平公夫: 菌体成分による結核病巣の形成, 特に菌脂質について, 昭和35年度京大結研学術講演会 (36.2.11)
- 9) 小原幸信: 肺癌のレ線像と組織像, 大津市医師会講演 (35.7.26)
- 10) 安平公夫: 肺結核のレ線像と組織像, 大津市医師会講演 (35.7.26)
- 11) 安平公夫, 小原幸信, 由本伸: 肺における結核病巣の形成とアレルギー, (6) Delayed type の反応の一型としての繁殖性肺炎, 第10回日本アレルギー学会総会 (35.10.30)

【雑誌発表】

- 1) 榎本貴志雄: 梅毒における病態及び病理学的研究—病期論よりする結核症との比較—京大結研紀要, 8巻3号, 26頁 (1960)
- 2) Kotoko Nagano: Studies on lung tumor (1) A statistical study of autopsy of tumors and their lung metastasis, Acta Tuberculosea Japonica 10 (1) 39 (1960)
- 3) 日置辰一郎, 有馬弘毅, 樽井千鶴子, 小原幸信, 安平公夫: 肺真菌症の自経験例, 京大結研紀要, 8 (3) 160, (1960)
- 4) 久保泰造, 小原幸信, 木下修二郎, 吉田要, 馬渡誠, 大塚弘一: 11才の女兒にみられた肺癌例, 京大結研紀要, 9 (1), 22 (1960)

第3部 化学療法部 (主任 教授: 内藤益一)

【学会発表並びに講演】

- 1) 内藤益一: INH サルフィソキサゾール併用療法, レアヒ病院 (シンシチナ), フイツチモンズ陸軍病院, シーヴユウ病院, ワシントン陸軍病院, レダリー研究所, ロツシュ研究所 (米, スイス), ブロンプトン病院 (英), その他 (35.1~4)
- 2) 内藤益一: カナマイシンによる肺結核再治療, レアヒ病院, ベテランズ・カンファレンス (シンシチナ), シラキユース大学, フォラニーニ研究所 (35.1~4)

- 3) 内藤益一, 前川暢夫, 吉田敏郎, 津久間俊次, 中西通泰, 川合満, 清水明, 池田宣昭, 中井準, 伊藤篤: SM, PAS, INH 無効肺結核に対する化学療法, 第35回日本結核病学会 (35.4.7)
- 4) 内藤益一, 津久間俊次, 河田利延, 山下直二郎, 井本伍平: 持続性サルファ剤の結核菌静菌作用並びに INH の静菌作用及び血中濃度に対する効果について, 同上 (同上)
- 5) 前川暢夫: INH と持続性サルファ剤との併用効果について, 国立大学附置研究所結核談話会 (35.5.28)
- 6) 西岡諄, 日下芳郎, 永井純太, 井本伍平, 山崎昇, 木下修二郎: 肺結核に対する INH 及び持続性サルファ剤併用療法に関する研究—特に切除肺所見を中心として, 第3回日本胸部外科学会関西地方会(35.6.3)
- 7) 内藤益一, 前川暢夫, 吉田敏郎, 津久間俊次, 中西通泰, 川合満, 清水明, 池田宣昭, 中井準, 吉原宣方: 切除肺内の結核菌について, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (35.6.4)
- 8) 西岡諄, 日下芳郎, 永井純太, 井本伍平, 山崎昇, 木下修二郎: 肺結核症に対する INH 及び持続性サルファ剤併用療法に関する研究, 同上 (同上)
- 9) 内藤益一: 欧米視察より帰りて, 京都市医師研究会 (35.6.11)
- 10) 内藤益一: 同上, 山口県医師会 (35.6.12)
- 11) 内藤益一: 同上, 愛媛県医師会 (35.6.25)
- 12) 内藤益一: 同上, 香川県医師会 (35.6.26)
- 13) 中西通泰: 肺癌の診断, 大津医師会 (35.7.8)
- 14) 前川暢夫: 肺結核化学療法の最近の動向, 同上 (同上)
- 15) 内藤益一: 欧米視察より帰りて, 京都結核検診協会 (35.7.11)
- 16) 内藤益一, 前川暢夫, 吉田敏郎, 津久間俊次, 清水明, 吉原宣方, 河田利延, 山下直二郎, 西岡諄, 井本伍平, 上月景光, 中村彰: INH 及び IHMS と諸種持続性サルファ剤との併用療法の効果, 第8回日本化学療法学会総会 (35.7.16)
- 17) 内藤益一, 前川暢夫, 吉田敏郎, 津久間俊次, 中西通泰, 川合満, 池田宣昭, 中井準, 伊藤篤, 松島留蔵, 日根野吉彦, 松田好和: SM, PAS, INH 無効肺結核症に対する KM, CS 併用療法について, 同上 (同上)
- 18) 内藤益一: 欧米視察より帰りて, 小樽医師会 (35.7.19)
- 19) 内藤益一: 同上, 函館医師会 (35.7.20)
- 20) 内藤益一: 同上, 京都府医師会 (35.7.23)
- 21) 内藤益一: 同上, 富山県医師会 (36.8.21)
- 22) 内藤益一: 同上, 大分県医師会 (35.10.30)
- 23) 内藤益一, 前川暢夫, 吉田敏郎, 津久間俊次, 中西通泰, 清水明, 川合満, 池田宣昭, 吉原宣方, 中井準, 永室一郎: 結核化学療法施行前の喀痰中結核菌耐性検査について, 第22回日本結核病学会近畿地方会 (35.11.4)
- 24) 富田守中, 直木由太郎, 谷田伍郎, 田中暁: 結核化学療法の検討 (第6報). 副腎皮質ホルモンの肺結核症に対する影響, 同上 (同上)
- 25) 川崎弘, 中井準, 前川暢夫: 肺結核化学療法の効果 (第2報). 第23回和歌山医学会総会 (35.11.13)
- 26) 内藤益一: 肺結核カナマイシン療法, 京都府医師会 (36.1.28)
- 27) 内藤益一: 肺結核の化学療法, 琉球公務員医師会 (36.2.3)
- 28) 内藤益一: 同上, 琉球医師会 (36.2.7)
- 29) 中西通泰: 肺腫瘍の診断に於ける細胞診とマリグノリピン反応, 京大結研学術講演会 (36.2.11)
- 30) 内藤益一, その他: 結核研究今日の問題 (座談会), 同上 (同上)
- 31) 内藤益一: 肺結核のカナマイシン療法, 京都府医師会 (36.2.17)
- 32) 内藤益一: 肺結核の化学療法, 鹿児島県医師会 (36.2.25)
- 33) 内藤益一: 同上, 宮崎県医師会 (36.2.26)

【誌 上 発 表】

- 1) 藤井義明: 結核の TB1, CAH 併用療法に関する研究 (第3篇). 京大結研紀要, 8巻3号 (35.3)

- 2) 川合日出雄：結核化学療法剤の探求 (10~11), 胸部疾患, 4 巻 3 号 (35, 3)
- 3) 前川暢夫：第 8 回共済医学会総会 第 1 部共同研究「重症肺結核の治療」座長 報告—内科的治療, 共済医報, 9 巻 2 号, 77 頁 (35.4)
- 4) 内藤益一：結核治療に於ける INH+Sulfisoxazole 療法の位置, 結核研究の進歩, 28 号 (35.4)
- 5) 内藤益一：肺結核のINH・スルフィソキサゾール併用療法, 呼吸器診療, 15 巻 15 号 (35.5)
- 6) 杉山栄一：海瞼の前眼部結核症に対する諸種化学治療剤の効果 (1, 2), 胸部疾患, 4 巻 5 号 (35.5)
- 7) 川合満, 杉山栄一, 藤川福二郎, 平井邦夫, 人長有平：Cuminaldehyde thiosemicarbazone, Thiosalicyl hydrazide および PAS-hydrazide のマウスに対する急性毒性, 同上 (同上)
- 8) 杉山栄一：海瞼の前眼部結核症に対する諸種化学治療剤の効果 (3), 同上, 4 巻 7 号 (35.7)
- 9) 杉山栄一：同上 (4), 同上, 4 巻 8 号 (35.8)
- 10) M. Naito, R. Watanabe, S. Tsukuma & K. Iba: Antituberculous Activity of Isoniazid in Combination with Sulfisoxazole (Gantrisin) 1. The Effect of Isoniazid-Sulfisoxazole *in vitro*, Acta Tuberc. Jap., Vol. 10, No. 1 (35.10)
- 11) 砂原茂一, 前川暢夫他：重症肺結核の諸問題, 臨床と研究, 37 巻 10 号, (35.10)

第 4 部 外科療法部 (主任 教授：長石忠三)

【学会発表並びに講演】

- 1) 西岡諄, 日下芳郎, 永井純太, 高橋潮：化膿菌に対する各種薬剤の効果に就いて, 第23回結核外科研究会 (35.2.21)
- 2) 長沢直幸, 山下政行, 岩瀬敬治, 中島芳郎, 仙田善朗, 井上スミ：非結核性気管支拡張症の臨床, 同上 (同上)
- 3) 長沢直幸, 山下政行, 中島芳郎, 井上スミ, 岩瀬敬治, 仙田善朗：肺嚢腫の 3 治験例, 同上 (同上)
- 4) 青木幸平, 磯部喜博, 大家隆金：浄化空洞か否かを決定する一方法, 同上 (同上)
- 5) 安淵義男, 大久保佳子：術前排菌陰性例の切除肺所見よりみた外科療法の適応の再検討, 同上 (同上)
- 6) 辻川春季, 横山正治, 飯塚泰：胸部手術後に発生せる特異な胸囲結核の 1 例, 同上 (同上)
- 7) 寺松孝：重症肺結核の外科的治療に当つての 2, 3 の試みとその成果, 同上シンポジウム (同上)
- 8) 山下政行：空洞切開術の治療成績, 特に重症肺結核に対する本法の応用価値, 同上 (同上)
- 9) 佐川弥之助, 中村健, 加藤幹夫：肺外科に於ける麻酔, 特に心肺機能の術前評価と術中管理とに関連して, 第 7 回日本麻酔学会 (35.3.30)
- 10) 寺松孝, 山崎昇, 馬渡誠：血清アルブミン分割の輸血効果に及ぼす影響に関する実験的研究, 第 8 回日本輸血学会 (35.3.31)
- 11) 岡田慶夫, 石河重利, 大塚弘一, 大道重夫, 山本典：切除肺並びに肺癌の電子顕微鏡的研究, 第 60 回日本外科学会 (35.4.1)
- 12) 寺松孝：重症肺結核に対する空洞切開術の適応, 特にその限界に就いての一, 二の知見, 第 35 回日本結核病学会 (35.4.7)
- 13) 長沢直幸, 山下政行, 仙田善朗, 井上スミ, 岩瀬敬治, 中島芳郎：非結核性気管支拡張症の臨床と鑑別診断, 同上 (同上)
- 14) 青木幸平, 大家隆金, 磯部喜博, 奥村勇作, 吉田誠, 山崎昇：膠原線維の性状からする空洞の治療傾向の検討, 特にその位相差顕微鏡的研究並びに電子顕微鏡的研究, 同上 (同上)
- 15) 有馬弘毅, 藤原清則, 田中久勝, 横山脩造, 渡辺熙, 桑田蕃：抗結核剤 4-Lauroylaminosalicylic acid の研究, 同上 (同上)
- 16) 寺松孝, 磯部喜博, 小林君美, 常盤太助, 山本利雄, 大井公雄, 市谷迪雄, 久保泰造, 岩井和弘, 大久保佳子：肺結核に対する刺戟療法の研究, グリチールリチンの臨床的応用例, 特にその切除肺所見と X 線上の変化について, 同上 (同上)

- 17) 吉田昇, 伊藤義昭, 仲武敏, 杉浦慶男, 荒川達雄: 結核病巣に及ぼす長期化学療法の影響についての臨床的, 病理学的並びに細菌学的検討, 同上 (同上)
- 18) 安淵義男, 大久保佳子: 病巣内結核菌の検索成績からみた肺結核外科的療法の適応の検討, 同上 (同上)
- 19) 森厚, 小林君美, 外村聖一, 井上律子, 井本鐸一: 肺結核外科的療法後の対側肺病変に及ぼす影響, 同上 (同上)
- 20) 市谷迪雄, 大橋啓吾, 浅島啓三, 大田金助, 岩井和弘: 肺切除後遠隔時の心電図の変化について, 同上 (同上)
- 21) 日下芳郎, 永井純太, 本下修二郎, 山崎昇, 矢崎次郎: レントゲン写真上縦隔洞腫瘍と診断された6例の手術経験, 第87回近畿外科学会 (35.5.28)
- 22) 寺松孝: 肺結核に対する刺戟療法, 国立大学附置研究所結核談話会 (35.5.28)
- 23) Chuzo Nagaishi: Direct Intracavitary Insufflation with Chemotherapeutic Agent using Me-tra's Catheter Via Tracheo-bronchial Route, 26th Annual Meeting of ACCP, Maiami Beach (June, 1960)
- 24) 岡田慶夫, 石河重利, 大道重夫, 大塚弘一: 肺の良性腫瘍について, 第3回日本胸部外科学会関西地方会 (35.6.3)
- 25) 加藤幹夫, 佐川弥之助, 中村健, 矢崎次郎, 山崎昇, 木下修二郎, 石田明: 肺外科に於ける気管切開術及び気管造瘻術の応用, 同上 (同上)
- 26) 日置辰一郎, 田中久勝, 藤原清則, 有馬弘毅: 肺膿瘍の臨床像を呈していた肺癌の2例, 同上 (同上)
- 27) 西岡尊, 日下芳郎, 永井純太, 井本伍平, 川崎昇, 木下修二郎: 肺結核に対するINH及び持続性サルファ剤併用療法に関する研究—特に切除肺所見を中心として, 同上 (同上)
- 28) 小林君美, 外村聖一, 井上律子, 井本鐸一: 重症肺結核に対する外科的療法としての空洞切開術の位置について, 同上シンポジウム (同上)
- 29) 常盤太助, 大井公雄, 長尾四郎: 肺結核に対する刺戟療法の研究 (第3報), 特にグリチールリチンのステロイド代謝及び血清免疫学的反応に及ぼす影響について, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (35.6.4)
- 30) 山崎昇, 木下修二郎: 乾酪性肺病巣被膜の膠原線維の研究, 特に膠原線維染色法の検討を中心として, 同上 (同上)
- 31) 磯部喜博, 大家隆金, 青木幸平: 肺全摘除後の対側病巣, 特に空洞遺残例の遠隔成績, 同上 (同上)
- 32) 日置辰一郎, 有馬弘毅, 田中久勝, 藤原清則: 石灰沈着を伴う肋膜肝臓から気管支瘻を発生した症例について, 同上 (同上)
- 33) 大久保佳子: 結核菌の毒力の病理組織学的検索法私見, 特にINH高度耐性菌の毒力を中心として, 同上 (同上)
- 34) 寺松孝: 肺結核に対する外科的療法の適応, 大津医師会 (35.7.8)
- 35) 佐川弥之助: 肺機能について, 同上 (同上)
- 36) 岡田慶夫: 肺癌の治療成績, 同上 (同上)
- 37) Chuzo Nagaishi: The Electron Microscopic Structure of the Alveolar Wall with Reference to Pulmonary Inflammation and Tumor, 6th International Kongress für Erkrankungen der Thoraxorgane, Wien (August, 1960)
- 38) Chuzo Nagaishi et al: Thoracic Emergencies, (Five Side Conference) 6th International Kongress für Erkrankungen der Thoraxorgane, Wien, (August, 1960)
- 39) Chuzo Nagaishi et al: Cavernostomy for Pulmonary Tuberculosis (Symposium), 16th Annual Meeting of International Union against Tuberculosis, Paris, (September, 1960)
- 40) 岡田慶夫, 石河重利, 大塚弘一, 大道重夫, 稲葉宣雄: 切除肺癌の電子顕微鏡的研究, 第13回日本胸部外科学会総会 (35.10.27)
- 41) 日置辰一郎, 藤原清則, 田中久勝, 有馬弘毅: 石灰沈着を伴うX線の肋膜肝臓から発生した気管支瘻について, 同上 (同上)
- 42) 山田博一, 青木徹, 石原九重, 岡富士江: 小児肺結核に対する肺切除術の遠隔成績, 同上 (同上)

- 43) 足立妙文, 平川公義, 村井守, 大井公雄, 石田道子: 肺結核外科療法の心肺機能に及ぼす影響について, 同 上 (同上)
- 44) 森重福美: 60% V C 以下の低肺機能結核症に対する両側肺手術24例の検討, 同 上 (同上)
- 45) 佐川弥之助, 中村健, 岡田慶夫, 加藤幹夫, 岩井和弘: 重症肺結核に対する外科的療法, 特に麻酔及び術後管理並びに肺機能からみた適応限界について, 同 上 (同上)
- 46) 山本利雄, 真柄忠哲, 寺松孝: 肺結核病巣の形成機序における結核抗原抗体反応の役割, 第5回結核化学研究グループ総会 (35. 10. 30)
- 47) 寺松孝, 山本利雄: 結核性乾酪性肺病巣に於ける外郭層状構造の意義, 特に軟化融解或いは吸収癥痕化等の諸機転に関連して, 同 上 (同上)
- 48) 山本利雄, 石川治, 寺松孝: 肺結核症に対する刺戟療法の研究 (B), ACCP 胸部疾患シンポジウム (35. 10. 3).
- 49) 寺松孝, 常盤太助, 青木幸平: 肺結核に対する刺戟療法の研究 (B), 同 上 (同上)
- 50) 平川公義, 村井守, 大井公雄, 足立妙文, 石田道子: 結核外科における死因の分析, 第22回日本結核病学会近畿地方会 (35. 11. 4)
- 51) 寺松孝, 木下修二郎, 馬渡誠: 所謂個体特異性アルブミン分割の有無に関する免疫血清学的検討, 第4回日本輸血学会近畿支部総会 (35. 11. 6)
- 52) 寺松孝, 山崎昇, 永井純太, 吉田誠, 森重福美: 膠原線維の成熟過程について, 特にその老人性変化を中心として, 第2回日本老年医学会総会 (35. 11. 12)
- 53) 生嶋宏彦: レ線写真供覧1例, 第5回葉月会 (35. 11. 19)
- 54) 中村健: 全身麻酔時における呼吸中枢の感受性とその低下度, 同 上 (同上)
- 55) 寺松孝: 肺結核に対する刺戟療法, 同 上 (同上)
- 56) 岡田慶夫: 肺胞壁の細胞構造, 第10回日本循環器学会近畿地方会シンポジウム (35. 11. 26)
- 57) 岡田慶夫, 石河重利, 大道重夫: 切除肺癌の電子顕微鏡的観察, 第1回肺癌研究会総会 (35. 12. 17)
- 58) 大道重夫, 岡田慶夫, 石河重利: マウスの実験的肺腺腫の形態学的研究, 同 上 (同上)
- 59) 寺松孝: 結核性乾酪性肺病巣の吸収癥痕化機序とその促進方法, 京大結研学術講演会 (36. 2. 11)
- 60) 岡田慶夫, 石河重利, 大道重夫: 気腫肺の微細構造, 第24回結核外科研究会 (36. 2. 26)
- 61) 岡田慶夫, 石河重利, 大道重夫, 長沢直幸, 山下政行, 井上スミ, 岩瀬敬治, 仙田善朗, 齊藤隆司, 二宮和子, 稲葉宣雄: 肺結核に対する両側肺手術の治療成績, 同 上 (同上)
- 62) 菅野準, 常盤太助: ツベルクリンと INH との併用療法に関する研究, 特に切除肺所見を中心として, 同 上 (同上)
- 63) 吉田昇, 市谷迪雄, 大橋啓吾, 仲武敏, 久野健志: 結核腫に対するプレドニゾロンの影響について, 同 上 (同上)
- 64) 長石忠三: 肺結核の切開排膿療法を中心として, 同 上 (同上)
- 65) 村井守, 平川公義, 大井公雄, 足立妙文, 石田直子: 特異な経過をとつた上葉切除術の1症例, 同 上 (同上)
- 66) 日下芳郎, 永井純太, 山崎昇: 肺切除後長期に亘る血痰喀出例, 同 上 (同上)
- 67) 辻川春季, 他: 肺結核症に於ける一側全切除についての検討, 同 上 (同上)
- 68) 日置辰一郎, 有馬弘毅, 田中久勝, 藤原清則, 中島道郎: 重症肺結核の外科的療法, 特に手術時期と予後との関係について, 同 上 (同上)
- 69) 上月景光, 市川季男, 陶棟土, 高田範男, 近藤栄弘, 中村彰: 巨大空洞に対する切開排膿療法, 同 上 (同上)
- 70) 加藤幹夫, 木下修二郎, 久野健志: 肺結核外科に於ける低体温の応用, 同 上 (同上)
- 71) 岩井和弘: 肺結核外科的療法後に於ける肝機能障害, 同 上 (同上)
- 72) 二宮和子, 仙田善朗, 齊藤隆司, 岩瀬敬治, 井上スミ, 山下政行, 長沢直幸: 血清肝炎の臨床的研究 (第1報) 肺結核の外科的療法後に於ける血清肝炎の発生状況とその治療対策について, 同 上 (同上)

【雑誌発表】

- 1) 岡田慶夫, 石河重利, 大道重夫, 木原喜民, 磯矢芳泰, 吉田要, 日下芳郎, 永井純太, 高橋潮: 肺血管に原発したと考えられる2例の肺腫瘍に就いて, 京大結研紀要, 8巻3号 (35.3)
- 2) 浅野定, 佐川弥之助, 中村健, 大橋啓吾, 加藤幹夫, 岩田明: 肺結核外科的療法後の妊娠, 出産について, 同上 (同上)
- 3) 木下修二郎, 山崎昇, 馬渡誠, 吉田要: 大量出血並びにそれに対応する輸血, 又は輸液の血清蛋白に及ぼす影響について, 同上 (同上)
- 4) 山崎昇, 木下修二郎, 吉田要, 馬渡誠: 肺の結核性病巣被膜に於ける膠原線維の研究, 同上 (同上)
- 5) 日置辰一郎, 有馬弘毅, 樽井千鶴子, 小原幸信, 安平公夫: 肺真菌症の自験例, 同上 (同上)
- 6) 寺松孝: 第8回共済医学会総会第1部共同研究「重症肺結核の治療」座長報告—外科的療法, 共済医報, 9巻2号 (35.4)
- 7) 長石忠三, 岡田慶夫: 気管支肺胞系の構造, 日本胸部外科学会雑誌, 8巻5号, 483頁 (35.5)
- 8) 上月景光, 中村彰, 近藤栄宏, 岡武雄, 常盤太助, 日置辰一郎, 有馬弘毅, 磯矢芳泰: 肺結核の長期化学療法後の再発, 胸部疾患, 4巻5号 (35.5)
- 9) 大久保佳子, 吉田要, 木下修二郎: 病巣内結核菌の検索成績からみた肺結核外科的治療法の適応の検討, 同上 (同上)
- 10) 平川公義, 村井守, 大井公雄, 荒川三郎, 足立妙丈, 石田道子, 浅利喜美子, 奥村勝美, 山本利雄, 石川治, 篠崎拓, 森田とくを, 栗山蕨, 渡辺熙, 津村みち: 気管支分岐異常の6例, 同上 (同上)
- 11) 青木幸平, 磯部喜博, 大家隆金, 奥村勇作, 大井公雄: 肺全摘除術後の対側病巣, 特に空洞遺残例の遠隔成績, 京大結研紀要, 9巻1号 (35.9)
- 12) 久保泰造, 小原幸信, 木下修二郎, 吉田要, 馬渡誠, 大塚弘一: 11才の女兒にみられた肺癌例, 同上 (同上)
- 13) 市谷迪雄, 岩井和弘, 久野健志: 肺切除術後遠隔時の心電図の変化に就いて, 同上 (同上)
- 14) 馬渡誠: 血清アルブミンに於ける個体特異性分層の有無に関する実験的研究 (第1~第4篇), 同上 (同上)
- 15) 岡田慶夫, 石河重利, 大道重夫, 大塚弘一, 矢崎次郎, 山田博一, 吉田要, 馬渡誠: 肺の良性腫瘍, 同上 (同上)
- 16) 加藤幹夫, 木下修二郎, 大道重夫, 馬渡誠: 肺外科領域に於ける気管切開術及び気管造瘻術の応用, 同上 (同上)
- 17) 大井公雄: 肺結核に対する刺戟療法の実験的並びに臨床的研究, 同上 (同上)
- 18) 寺松孝, 吉田要, 辻川春季, 小林君美, 横山脩造, 磯部喜博, 久保泰造: 肺結核に対する食欲増進剤としてのガロゲンの臨床的価値について, 胸部疾患, 4巻9号 (35.9)
- 19) 寺松孝: 寺松の療法, 主として縫縮後切開法について, 外科診療, 1巻4号 (34.10.1)
- 20) C. Nagaishi, & Y. Okada: The Structure of the Broncho-Alveolar System with Special Reference to Its Fine Structure, Acta Tuberc. Jap., Vol. 10, No. 1 (35.10)
- 21) Y. Sagawa: Pathogenesis of Acute Pulmonary Edema in Surgery of Pulmonary Tuberculosis, do., (do.)
- 22) 寺松孝: 重症肺結核外科的治療の2, 3の試みとその成果, 日本医事新報, 1904号 (35.10.22)
- 23) 砂原茂一, 寺松孝, 他: 重症肺結核の諸問題, 臨床と研究, 37巻10号 (5.10)

第5部 病態生理学部 (主任(兼)教授: 辻 周介)

【学会発表並びに講演】

- 1) 辻周介, 安平公夫, 浅田高明: 「ツ」アレルギーに関する実験的研究; 第35回日本結核病学会総会(昭35.4)
- 2) 辻周介, 渡辺熙, 藤田豊, 中島道郎, 岡田長保: 結核菌に対する生体の防衛力に関する研究(続報) 人尿中抗結核菌物質の化学的分析, 第35回日本結核病学会総会(昭35.4)

- 3) 西岡諄, 大島駿作, 浅田高明: 白血球の蛋白分解酵素の研究 (実験的肺空洞形成の難易と関連して), 第35回日本結核病学会総会 (昭35.4)
- 4) Shunsaku Oshima, Quentin N. Myrvik and Eva Soto Leake: Tuberculostatic activity of extracts prepared from normal and granulomatous rabbit lungs, The 60th Annual Meeting of "The Society of American Bacteriologist" (昭35.5)
- 5) Shunsaku Oshima: Tuberculostatic activity of alveolar macrophages, The 38 Annual Meeting of "Virginia Academy of Science" (昭35.5)
- 6) 小林辰雄, 川田典徳, 小松幹雄, 辻周介: 臓器内結核菌発育に及ぼす非特異的感作処置の影響, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (昭35.6)
- 7) 西岡諄, 日下芳郎, 永井純太, 井本伍平, 山崎昇, 木下修二郎: 肺結核症に対するINH及び持続性サルファ剤併用療法に関する研究, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (昭35.6)
- 8) 日置辰一郎, 有馬弘毅, 田中久勝, 藤原清則: 石灰沈着を伴う肋膜肝臓から気管枝瘻を発生した症例について, 第21回日本結核病学会近畿地方会 (昭35.6)
- 9) 西岡諄, 日下芳郎, 永井純太, 井本伍平, 山崎昇, 木下修二郎: 肺結核に対するINH及び持続性サルファ剤併用療法に関する研究, 特に切除肺所見を中心として, 日本胸部外科学会第3回関西地方会(昭35.6)
- 10) 内藤益一, 前川暢夫, 西岡諄, 吉田敏郎, 津久間俊次, 清水明, 吉原宣方, 河田利延, 山下直二郎, 井本伍平, 上月景光, 中村彰: INH及びINMSと諸種持続性サルファ剤との併用療法の効果, 第8回日本化学療法学会総会 (昭35.7)
- 11) 日置辰一郎, 藤原清則, 田中久勝, 有馬弘毅: 石灰沈着を伴うX線的肋膜肝臓から発生した気管枝瘻について: 第13回日本胸部外科学会総会 (昭35.10)
- 12) 西岡諄, 日下芳郎, 永井純太, 高橋潮: 肺切除後の残存肺に関する諸検討: 第13回日本胸部外科学会総会 (昭35.10)
- 13) 大島駿作: 感作動物肺滲出細胞抽出液中の抗結核菌性物質について (特別講演): 第22回日本結核病学会近畿地方会 (昭35.11)
- 14) 大島駿作: 細胞内に存在するリゾチームの抗結核菌性作用について: 昭35年度京大結研学術講演会 (昭36.2)
- 15) 辻周介, 大島駿作その他: 「結核研究今日の問題」諸外国の情勢から, 昭35年度京大結研学術講演会 (昭36.2)

【雑誌発表】

- 1) 日置辰一郎, 有馬弘毅, 樽井千鶴子, 小原幸信, 安平公夫: 肺真菌症の自経験例, 京大結研紀要, 第8巻第3号 (昭35.3)
- 2) 上月景光, 中村彰, 近藤栄宏, 岡武雄, 常盤太助, 日置辰一郎, 有馬弘毅, 磯矢芳泰: 肺結核長期化学療法後の再発, 胸部疾患, 第4巻, 第5号 (昭35.5)
- 3) 辻純子: 結核免疫における血清蛋白の意義〔第1報〕Ring法による検討, 〔第2報〕結核菌の試験管内発育に及ぼす各種蛋白分割の影響, 〔第3報〕牛血清又はチフスワクチンで感作した家兔血清及びその蛋白分割の結核菌の試験管内発育に及ぼす影響: 京大結研紀要, 第9巻第1号 (昭35.9)

第6部 病理学部 (主任 教授: 高松英雄)

【学会発表】

- 1) 高松英雄, 水谷昭: 脱水素酵素の組織化学的研究—特に悪性腫瘍について, 第49回日本病理学会総会(35.5.12)
- 2) 高松英雄, 東日出夫: グルタミン酸脱炭酸酵素の組織化学的研究 (続報), 第49回日本病理学会総会(35.5.12)

- 3) 水谷昭, 引間啓祐, 高松英雄: 所謂内元性脱水素酵素の組織化学的研究, 第1回組織化学会 (35.10.3)
- 4) 高松英雄, 関本信: 亜セレン酸による脱水素酵素の組織化学的研究, 同上 (同上)
- 5) 水谷昭, 奥田芳明: 伸展及塗抹標本における DPN-ジアフオラーゼ系の組織化学的研究, 同上 (同上)
- 6) 東日出夫, 大川欣一, 高松英雄: グルタミン酸脱炭酸酵素の組織化学的研究, 同上 (同上)

【雑誌発表】

- 1) 中村栄二: 幼若家鶏における実験的鳥型結核症の病理組織学的研究, 京結紀要, 8巻3号 (35.3)
- 2) 竹内邦良: 結核性病巣組織発生に及ぼす鉍物質代謝の影響に関する研究, 京結紀要, 8巻3号 (35.3)
- 3) 東日出夫: グルタミン酸脱炭酸酵素の組織化学的証明法の研究, 京結紀要, 8巻3号 (35.3)
- 4) 高松英雄, 水谷昭: 脱水素酵素の組織化学的研究—特に悪性腫瘍について, 日病会誌, 49巻, 総会号 (1960)
- 5) 高松英雄, 東日出夫: グルタミン酸脱炭酸酵素の組織化学的研究(続報), 日病会誌, 49巻, 総会号 (1960)
- 6) Mizutani, A.; Histochemical Studies on DPN-diaphorase System in Human Tumor Cells, Acta Tuberc. Jap., Vol. 10. No. 1., (1960)

第7部 細菌血清学部 (主任 教授: 植田三郎)

【学会発表】

- 1) 上坂一郎: Mycobacterium の研究にさいし留意すべき Nocardia の抗酸性について (1) N. asteroides および N. brasiliensis 培養菌の抗酸性. (2) その他の菌種培養菌の抗酸性. 第21回日本結核病学会近畿地方学会 (昭和35.6.4)
- 2) 大岩弘治: 結核菌の抗酸性に関する検討 1. 菌体内におけるその所在, 第21回日本結核病学会近畿地方学会 (昭和35.6.4)
- 3) 上坂一郎: Variations in acid-fastness of Nocardia asteroides isolates. 60th Annual Meeting of the Society of American Bacteriologists, Philadelphia, Pa., U.S.A., May 1, 1960
- 4) 上坂一郎: Variations in Nocardia asteroides isolates. 9th International Botanical Congress, Montreal, Canada, August, 22, 1959
- 5) 大岩弘治: 電子顕微鏡による結核菌の生態の観察, 昭和35年度結核研究所学術講演会 (昭和36.2.11)

【雑誌発表】

- 1) Uyeda, S et Nakamura, K.: Une mycobactérie chromogène constamment isolée du crachat d'une malade suspecte de tuberculose pulmonaire Annales de l'Institut Pasteur T. 99, N° 2, 319-321, 1960
- 2) Uyeda, S. et Okada, H.: A propos du mécanisme de production de l'allergie chez des cobayes inoculés avec des bacilles tuberculeux morts enrobés dans l'huile de paraffine. Comptes Rendus des Séances de la Société de Biologie T. CLIV, N° 3, 493-495, 1960
- 3) Hauduroy, P., 植田三郎: いわゆる Atypical acid-fast bacteria に関連して, 日本胸部臨床, 19巻9号, 603頁—606頁, 1960
- 4) 上月景光, 中村彰, 近藤栄宏, 小山田耕次郎, 中村加代子: 結核菌に似て非なるミコバクテリウムの一株 (着色株) を長期にわたり喀出する肺結核と診断治療せられつつある一患者とその喀出菌について, 結核, 35巻10号, 718頁—722頁, 1960
- 5) 大岩弘治: What part of the cell of mycobacteria is responsible for acid-fastness. Japanese

Journ. of Tuberculosis Vol. 8, No. 2, p. 53—62 1960

- 6) 岡田博：結核菌定量培養法に関する研究補遺，第1篇 定量培養法の比較—菌液を材料とした場合，結核，35巻1号，37頁—41頁，1960. 第2篇 定量培養法の比較—感染動物臓器を材料とした場合，結核，35巻2号，83頁—87頁，1960
- 7) 土井和雄：流動パラフィンを包埋し感染せしめた場合の結核菌の病原性，毒力の特殊な修飾について，
1. 人型結核菌，結核，35巻11号，738頁—742頁，1960. 2. 牛型結核菌，結核，35巻12号，831頁—834頁，1960. 3. 鳥型結核菌及びM. ulcerans，結核，36巻1号，1頁—4頁，1960

人 事 異 動

〔第 1 部〕

副手 木口尚好：退職（昭35.3.31）

〔第 2 部〕

教授 辻周介：連合王国，スウェーデン国及びアメリカ合衆国へ出張，帰国（昭35.8.26～35.11.17）

講師（非常勤）西岡諄：任期満了（昭35.3.31），再び講師（非常勤）に採用（昭35.10.1）

浜本武夫：副手に採用（昭35.4.16）

〔第 3 部〕

教授 内藤益一：アメリカ合衆国，カナダ，連合王国，フランス及びスイスの各国へ出張中のところ帰国（昭35.4.17），沖縄本島へ出張，帰国（昭36.2.2～36.2.9）

副手 河野博臣：退職（昭35.3.31）

介補 近藤迪夫・岡村景隆・藤井義明・松田好和：退職（昭35.3.31）

介補 河田利延：退職（昭35.3.31），副手に採用（昭35.4.1）

東向一郎・山本芳昭：副手に採用（昭35.4.1）

蒲田迪子：介補に採用（昭35.11.1）

小沢晃：副手に採用（昭36.1.1）

〔第 4 部〕

教授 長石忠三：アメリカ合衆国へ出張中のところ，出張期間を延長して，オーストリア，イタリア，ドイツ連邦共和国及び中華民国の各国研究状況を視察し帰国（昭35.11.1）

講師（非常勤）渡辺熙：任期満了（昭35.3.31），再び講師（非常勤）に採用（昭35.10.1）

副手 岩田明・小笠原久三・大橋啓吾：退職（昭35.3.31）

介補 大久保佳子・山田博一・村井守・久保泰造・井上スミ：退職（昭35.3.31）

大塚弘一：副手に採用（昭35.4.1）

吉田要：介補に採用（昭35.4.1）

立石昭三：副手に採用（昭35.4.16）

久野健志：副手に採用（昭35.5.16）

馬渡誠：介補に採用（昭35.6.16）

副手 高橋潮：退職（昭35.7.31）

副手 永井彰：医学部附属病院より配置換（昭35.11.1）

研修修了：馬渡誠（昭35.5.31）

研修許可：金在河（昭36.2.1）

〔第 5 部〕

助教授 大島駿作：アメリカ合衆国へ出張中のところ，出張期間を延長して，デンマーク国，ドイツ連邦共和国及び連合王国の各国研究状況を視察し帰国（昭35.9.23）

講師（非常勤）渡辺熙：任期満了（昭35.3.31），再び講師（非常勤）に採用（昭35.10.1）

助手 川田典徳：アメリカ合衆国へ出張（昭35.8.26～36.8.22）

副手 池上達也：退職（昭35.3.31）

介補 小林辰雄・町田正治・儀間義威：退職（昭35.3.31），副手に採用（昭35.4.1）

日置辰一朗：副手に採用（昭35.4.1）

〔第6部〕

峰下鍬雄：講師（非常勤）に採用（昭35.10.1）

助手 東日出夫：国立療養所春霞園に出向転任（昭35.11.1）

副手 桜井宏皆・竹内邦良：退職（35.3.31）

介補 中村栄二：退職（昭35.3.31）

岡田彰：介補に採用（昭35.4.1）

富永敏郎：副手に採用（昭35.7.16）

北村彬・溝口喜久男：副手に採用（昭36.2.16）

〔第7部〕

教授 植田三郎：フランス国へ出張（昭35.11.25～36.5.24）

技官 和久田悦子：山岸と改姓（昭35.12.23）

教務員 山田修：退職（昭35.1.31）

〔事務部〕

所長 植田三郎：所長の任期満了（昭35.10.19）

京都大学教授（結核研究所）内藤益一：所長に併任（昭35.10.20）

京都大学教授（結核研究所）長石忠三：所長事務代理を命ずる（昭36.2.2），所長事務代理を免ずる（昭36.2.9）

事務官 内藤俊弥：医学部附属病院管理課へ配置換（昭35.10.16）

事務官 松本正：経理掛主任を命ずる（昭36.3.16）

事務官 広瀬了平：庶務掛主任を命ずる（昭36.3.16）

事務官 中村睦太郎：医学部附属病院管理課より配置換，収入掛主任を命ずる（昭36.3.16）

事務員 藤生寿一：文部事務官に任官（昭35.4.1），退職（昭35.11.30）

〔診療部〕

技官 西川澄子：主任看護婦を命ずる（昭35.3.1）

学 位 授 与

岡本 博史（元第4部）：肺結核に合併する気腫嚢胞の病理組織学的研究（昭35.1.18）

高橋 潮（第4部）：結核肺に於ける血管系の病理組織学的研究，特に気管支動静脈系の態度に就いて（昭35.1.18）

加藤 幹夫（第4部）：循環動態に及ぼす輸血の影響に関する実験的研究（昭35.1.18）

岩井 和弘（元第4部）：肺結核病巣の脂質に関する組織化学的研究，特に病巣の乾酪化機転に関連して（昭35.1.18）

川合日出雄（元第3部）：SM・PAS・INAHが無効となつた肺結核に対するTB1・Tetracycline誘導体併用による結核化学療法の基礎的並に臨床的研究（昭35.1.18）

平野 実（元第5部）：ラツテ肺における結核性空洞形成実験（昭35.1.18）

山下直二郎（第3部）：主要抗結核剤に対するPAS又は二，三サルファ剤併用効果の作用機作に関する研究（昭35.1.18）

高田 範男（元第4部）：結核菌の薬剤耐性に関する臨床的並びに実験的研究（昭35.1.18）

河田 利延（第3部）：新抗結核剤の試験管内併用効果に関する研究（昭35.1.18）

河野 博臣（元第3部）：海猿の結核症に於ける連日並びに間歇長期併用化学療法の病理組織学的並びに細菌学的研究（昭35.1.18）

- 久保 泰造 (元第4部) : 肺結核病巣内の多糖類についての組織化学的研究 (昭35. 1. 18)
- 市田 新路 (第2部) : 家兎皮下組織における結核菌の増減を指標とした結核免疫の研究 (昭35. 2. 2)
- 小松 幹雄 (第2部) : Streptomycin, Isonicotinic Acid Hydrazide 併用療法に関する研究 (昭35. 2. 2)
- 浜口 精一 (元第3部) : 結核化学療法における INH 及び其の誘導体に対する Sulfisomidin の併用効果に関する基礎的並びに臨床的研究 (昭35. 2. 2)
- 豊永吉次郎 (元第4部) : 肺結核外科における心電図の研究 (昭35. 2. 2)
- 西内 巖 (元第4部) : 肺の細葉並びに細葉性乾酪性病巣の形態学的研究 (昭35. 2. 2)
- 常盤 太助 (元第4部) : 肺結核化学療法の効果に関する臨床的並びに病理組織学的研究, 特に乾酪性病巣の吸収癥瘕化を目標とした INH 初回単独投与法の検討 (昭35. 2. 2)
- 中川 信郎 (元第4部) : 肺結核外科に於ける人為的低血圧麻酔に関する研究 (昭35. 2. 2)
- 小笠原久三 (元第4部) : 血液諸成分, 特に蛋白分割及び血清 Na, K に及ぼす輸血又は出血の影響 (昭35. 2. 11)
- 荒川 三郎 (元第4部) : 肺外科領域に於ける急性肺水腫の発生機転に関する実験的研究 (昭35. 2. 11)
- 栗林 弘栄 (元第4部) : 肺血管床の予備能力に関する臨床的並びに実験的研究 (昭35. 2. 11)
- 町田 正治 (第5部) : 血清の結核菌発育に及ぼす影響に関する研究 (昭35. 2. 11)
- 村井 守 (元第4部) : 心肺機能に及ぼす骨膜外ポリビニールホルマール充填術の影響 (昭35. 2. 11)
- 小林 辰雄 (第5部) : 結核に対する臓器感受性に関する基礎的研究 (昭35. 2. 11)
- 矢崎 次郎 (第4部) : 肺結核外科に於ける選択的肺血管造影法の研究 (昭35. 2. 11)
- 外村 聖一 (元第4部) : 肺結核外科における心臓肺血管造影法の応用に関する研究 (昭35. 2. 11)
- 野田 文男 (元第4部) : Evaluation by means of gas analysis, on the meaning of intravenous lipid intake (昭35. 2. 11)
- 山田 博一 (元第4部) : 小児肺結核に対する肺切除術の検討 (昭35. 3. 3)
- 川田 典徳 (第5部) : アレルギー抗体の Zone electrophoresis による分析 (昭35. 3. 3)
- 儀間 義威 (第5部) : 結核感染に対する実験的糖尿病家兎の抵抗力に関する基礎的研究 (昭35. 3. 3)
- 市川 英一 (元第4部) : 肺結核小撒布巣に対する化学療法の効果に関する X 線的並びに病理組織学的研究 (昭35. 3. 3)
- 辻川 春季 (元第4部) : 気管支拡張合併肺結核症の臨床的並びに基礎的研究 (昭35. 3. 3)
- 浅田 高明 (第5部) : Experimental Studies on the Local Passive Transfer of Tuberculin Hypersensitive (昭35. 3. 3)
- 藤田 豊 (第5部) : 各種動物血清低分子分割中の抗結核菌因子に関する研究 (昭35. 3. 3)
- 平川 公義 (元第4部) : 肺結核に対する骨膜外充填術の研究, 特に弾力性軟合成樹脂充填物に関する基礎的研究 (昭35. 3. 3)
- 有馬 弘毅 (元第4部) : 胸部 X 線拡大撮影法及び近接撮影法に関する実験的並びに臨床的研究 (昭35. 3. 3)
- 西村儀一郎 (元第5部) : 各種鳥型結核菌株のモルモット及び家兎に対する毒力の差異に関する検討 (昭35. 3. 3)
- 兪 長昌 (元第4部) : 肺結核病巣の収縮時並びに肺切除術後の残存肺の再膨張時に於ける肺区域及び区域気管枝の態度に関する X 線学的研究 (昭35. 3. 3)
- 藤井 義明 (元第3部) : 結核の TB1, CAH 併用療法に関する研究 (昭35. 3. 14)
- 藤原 清則 (元第4部) : 結核菌に及ぼす高濃度抗生物質又は抗結核剤の影響 特にその電子顕微鏡的観察 (昭35. 3. 14)
- 杉山 栄一 (元第3部) : 海狸の前眼部結核症に対する諸種化学治療剤の効果 (昭35. 3. 14)
- 張 良治 (元第1部) : 組織培養法による He La 細胞内結核菌におよぼす抗結核剤の効果に関する研究 (昭35. 3. 14)
- 寺村 文男 (第1部) : 小児の組織内活性 INH 濃度に関する研究 (昭35. 3. 14)
- 木口 尚好 (元第1部) : 脳質コリンエステラーゼ活性分布に関する組織化学的研究 (昭35. 3. 14)

- 福井 齊 (第1部) : Dihydrostreptomycin の副作用及びその予防に関する実験的研究 (昭35.3.14)
- 大久保佳子 (元第4部) : 薬剤耐性結核菌の毒力に関する研究 (昭35.3.28)
- 池上 達也 (元第5部) : 肺結核手術時合併症としての出血傾向に関する臨床的並びに実験的研究 (昭35.3.28)
- 宮林 美福 (元第4部) : 肺結核に対する化学療法の影響に関する実験的研究, 特に乾酪性肺病巣の外部構造から見たSM及びINHの作用機序に就いて (昭35.3.28)
- 石河 重利 (第4部) : 肺胞壁の被覆組織並びに所謂塵埃細胞に関する電子顕微鏡的研究 (昭35.3.28)
- 市川 秀男 (元第4部) : 肺結核に対するINH及びPZA併用療法の実験的並びに臨床的研究 (昭35.3.30)
- 竹内 邦良 (元第6部) : 結核性病巣組織発生に及ぼす鉍代謝の影響に関する研究 (昭35.3.30)
- 土井 和雄 (第7部) : 流動パラフィンに包埋し, 感染せしめた場合の結核菌の病原性, 毒力の特殊な修飾について (昭35.3.30)
- 小西 俊彦 (元第4部) : 結核性肺空洞及び限局性乾酪性病巣に対する抗結核剤の影響に関する実験的研究 (昭35.3.30)
- 中村加代子 (第7部) : 雑菌性ミコバクテリウムの研究—所謂 Atypical acid fast bacteria との異同を顧慮して (昭35.3.30)
- 横山 脩造 (元第4部) : 結核菌に及ぼす各種抗結核剤の影響に関する位相差顕微鏡的研究 (昭35.3.30)
- 浜本 武夫 (第2部) : アデノウイルス3及び8型感染HeLa細胞の形態学的研究 (昭35.3.30)
- 中村 栄二 (元第6部) : 幼若家鶏に於ける実験的鳥型結核病の組織学的研究 (昭35.3.30)
- 東 日出夫 (第6部) : グルタミン酸脱炭酸酵素の組織化学的証明法の研究 (昭35.3.30)

結 核 研 究 所 行 事

◇昭和35年度結核研究所学術講演会 (昭36.2.11)

〔講 演〕

- 1) 小林 裕 : 小児結核の管理に関する二・三の問題について
- 2) 安平 公夫 : 菌体成分による結核病巣の形成, 特に菌脂質について
- 3) 中西 通泰 : 肺腫瘍の診断に於ける細胞診とマリグノリピン反応
- 4) 寺松 孝 : 結核性乾酪性肺病巣の吸収瘢痕化機序とその促進方法
- 5) 大島 駿作 : 細胞内に存在するリゾチームの抗結核菌性作用について
- 6) 高松 英雄 : 脂質の組織化学の方法, 特に癌細胞について
- 7) 大岩 弘治 : 電子顕微鏡による結核菌の生態の観察

〔討 議〕

「結核研究今日の問題」諸外国の情勢から 司会 高松 英雄

◇結核研究所総合談話会

- (第80回) (昭35.3.17) 寺松孝 : 肺結核に対するこれからの化学療法, 特に刺戟療法との併用について
- (第81回) (昭35.5.19) 辻周介 (司会) : 「肺癌」について討論
- (第82回) (昭35.7.7) 内藤益一 : 欧米雑見, 国立京都療養所 常盤太助 : 人間関係の管理
- (第83回) (昭35.10.20) 佐川弥之助 : 肺機能について, 大島駿作 : ヴァージニアに於ける一年
- (第84回) (昭35.11.10) パリ大学助教授 クリスチャン・ソルス : 肺結核の治療における副腎皮質ホルモンと抗菌物質
- (第85回) (昭35.12.8) 長石忠三 : 欧米雑感
- (第86回) (昭36.1.10) 辻周介 : 欧米巡遊談, 立石昭三 : 症例検討
- (第87回) (昭36.3.16) 吉田昇・内藤益一 : 沖縄における肺結核の現状, 辻周介 : 非結核性肺疾患